



新年のごあいさつ 代表理事会長 高橋 武

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、新たなお気持ちで新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、当協会では、生産から流通・販売・消費までの対策を総合的に推進し、県産農産物のイメージアップ、ブランド力の向上、販路拡大や消費者に対する知名度・信頼性の確保に努めているところです。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響は、私たちの社会生活が一変するほどの深刻なものとなり、予断を許さない状況が続いています。農業関係においても、花や牛肉の生産者をはじめ多くの農家が、今までになく大きな打撃を受けた年でもありました。

このような中、当協会では、いちごグランプリをはじめとする各イベントなどは参加者の安全性を優先し、中止となったものもありますが、「とちぎの星」「なすひかり」を使用した「とちぎのおにぎりスター誕生！」やにっこりブランドの強化に向けた首都圏でのプロモーションなどの事業は関係団体との連携のもと引き続き実施できました。それに加え、スカイベリーやにっこりなどの県オリジナル品種について一定の品質基準を満たした農産物を「栃木プレミアム」農産物とする認証制度をスタートさせました。

また、県産農産物の輸出関係では、例年のような渡航による事業展開が困難となっていますが、その代わりとして、このような状況下にも対応した海外への県産農産物のPRを行うための情報発信サイトを構築する取組を進めているところです。

また、先行きの見通せない状況が続くものと思われていますが、今後とも国や県の施策に対応しながら「とちぎブランドの確立」を図って参りますので、皆様のより一層のご理解、ご支援をお願いいたします。結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますことを心からご祈念申し上げ年頭のあいさつといたします。

花咲くとちぎ推進協議会知事表敬訪問

11月30日(月)、花咲くとちぎ推進協議会の安納会長及びとちぎ農産物マーケティング協会花き部会の零部会長は、県庁に福田知事を表敬訪問し、6月から実施している「公共施設等における花の活用拡大支援事業」(国)及び「とちぎの花でスマイルアップ事業」(県)の取組状況について報告し、これまでの支援に感謝を伝えるとともに引き続き県の協力支援を依頼しました。

これらの事業は令和3年2月末まで行う予定ですが、通算で52団体の協力のもと370施設での飾花や花育等が予定されています。



花束贈呈



知事への報告

第37回栃木県肉用牛総合共進会

「とちぎ和牛」と県産銘柄交雑牛の品質のアピールと肉用牛生産者の経営安定化を目指して、第37回栃木県肉用牛総合共進会肥育牛の部が東京都中央卸売市場食肉市場で交雑種11月26日(木)、黒毛和種11月27日(金)に開催し、令和4年全国和牛共振会に合わせ、全農とちぎ矢板家畜市場で種牛の部を12月8日(火)に開催しました。

黒毛和種39頭、交雑種21頭、種牛46頭の出品があり、厳正な審査を経て、農林水産大臣賞、関東農政局長賞、栃木県知事賞を始め各賞が選出されました。主な受賞者は下記のとおり。

- 黒毛和種 最優秀賞～農林水産大臣賞・栃木県知事賞ほか
(有)小池商事 様 (栃木市 JAしもつけ)
- 交雑種 最優秀賞～関東農政局長賞・栃木県知事賞ほか
手塚 正 様 (さくら市 JAしおのや)
- 種 牛 最優秀賞～農林水産大臣賞・栃木県知事賞ほか
磯 和 様 (那須塩原市 JAなすの)
- 特別賞 栃木県知事賞 ※県内産黒毛和種の最上位素牛生産者
本田 充宏 様 (鹿沼町 Jかみつが)

令和2年度栃木県花き立毛共進会の審査結果について

12月3日(木)、令和2年度の栃木県花き立毛共進会（球根切花部門）の審査を行いました。今回は、地区審査で推薦のあった3生産者のほ場について、生育状況・品質・管理等の審査を行いました。

今年度の花き立毛共進会は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で5～6月のりんどう部門の審査は中止となりましたが、11月の鉢物、12月の球根切花の2部門についての審査を行った結果、以下のとおり特別賞が決定いたしました。

1. 鉢物の部

審査日：令和2年11月17日

賞名	氏名	住所	特別賞
最優秀賞	竹原 龍太郎	宇都宮市	生産局長賞
優秀賞	吉川 泰庸	益子町	関東農政局長賞
優良賞	水沼 一貴	芳賀町	栃木県議会議長賞
優良賞	川村 一徳	日光市	栃木県農政部長賞
優良賞	落合 寛明	栃木市	全農とちぎ県本部長賞

2. 球根切花の部

審査日：令和2年12月3日

賞名	氏名	住所	特別賞
最優秀賞	雫 貴剛	那須烏山市	農林水産大臣賞
優秀賞	小池 一構	宇都宮市	栃木県知事賞
優良賞	瓦井 卓	鹿沼市	とちぎ農産物マーケティング協会会長賞

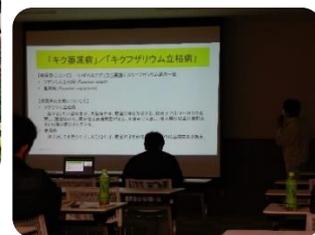
3. りんどうの部

5～6月頃予定していましたが、新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し中止しました。

栃木県スプレーマム研究会による現地検討会の実施

12月10日(木)、栃木県スプレーマム研究会は、生産者・関係機関等52名が参加し、真岡・芳賀地区の2圃場で現地検討会を行いました。現地での検討会終了後は、JAはが野真岡支店会議室で質疑応答・意見交換等の総合検討、栃木県農政部経営技術課山崎副主幹によるキクの立枯れ性病害（特にフザリウム病）の分析と対策のための講演を行いました。

新型コロナウイルスの感染リスクを回避するため、今年度の研究会全体行事としては今回が初めてとなりました。今年の夏にはキクの立枯れが目立って発生したこともあり、活発な質問と意見交換が行われました。



栃木県バラ研究会による現地検討会の実施



12月18日(金)、栃木県バラ研究会は、生産者・関係機関等24名が参加し、上三川地区の4圃場で現地検討会を行いました。現地での検討会終了後は、JAうつのみや東部選果場で総合検討を行いました。近年特に目立って発生し生産者を悩ませている根頭癌種病に関する情報交換として、各生産者の試みとその結果等について、活発な意見交換が行われました。

「スカイベリー栃木プレミアム」の販売が開始されました

県のオリジナル品種（「スカイベリー」及び「にっこり」）について、県が設定した大きさや糖度などの品質基準をクリアした商品を「栃木プレミアム」農産物として流通させるための認証制度を、協会が認証機関となり進めています。

10月に「にっこり」の販売を開始したところですが、このたび第二弾として、「JAおやまいちご部会」と「株式会社佐野観光農園」の2つの「スカイベリー」生産者団体を認証しました。

1月上中旬より、東京都心の一部の店舗や佐野観光農園の直売所で「スカイベリー 栃木プレミアム」を販売予定です。

詳細は、栃木プレミアムHPをご覧ください。



JAおやまいちご部会



株式会社佐野観光農園



スカイベリー
「栃木プレミアム」



HP
QRコード

とちぎのおにぎりスター誕生！ (第3回おにぎりコンテスト)最終審査会



栃木県産米オリジナル品種「とちぎの星」「なすひかり」の品質の良さや良食味を実感してもらうため、高校生や大学生など若い世代を対象に、「とちぎを代表する自慢のおにぎり」をテーマにしたおにぎりコンテストを開催。

県内の高等学校・専門学校・短大・大学20校計813作品の応募があり、第一次・第二次審査会で、最終審査会へ進む5作品を選出しました。

そして、令和2年12月12日(土)ホテル東日本宇都宮 日光で最終審査会を開催し、二次審査員(関係団体米関係者、百貨店・コンビニ・量販店関係者)、おにぎりを提供できる店舗・飲食店等の関係者約40名が試食審査しました。

その結果、宇都宮短期大学附属高等学校3年生滝田怜和さんの「ゆば巻きおにぎり」が、みごと最優秀賞に輝きました！ゆばを細長く切って食べやすくする工夫がされており、巻いてあるかんぴょうが途中で味変の役割を持っているので、2度味を楽しめる、とちぎ自慢のできる作品でした。その他の4作品も素晴らしい賞が贈られました。

◇最優秀賞◇

「ゆば巻きおにぎり」 宇都宮短期大学附属高等学校 3年生 滝田 怜和さん

◇優秀賞◇

「やしおポークの炊き込みおにぎり」 栃木県立宇都宮白楊高等学校 3年生 矢口陽菜さん

「ヤシオマスと栗のほうれん草巻きおにぎり」 三友学園IFC栄養専門学校 3年生 小林胡桃さん

◇JA全農とちぎ賞◇

「栃木三鷹唐辛子とニラひき肉のおにぎり」 佐野清澄高等学校 3年生 福田桃弥さん

「栃木のめぐみ肉味噌つつみ」 佐野日本大学短期大学 1年生 荒井まどかさん

本当に、受賞者の皆様おめでとうございます。



調理実演する滝田怜和さん

前列左から／受賞者の滝田怜和さん、矢口陽菜さん、小林胡桃さん、福田桃弥さん、荒井まどかさん

後列左から／安納義雄審査委員長(とちぎ農産物マーケティング協会理事長)、佐藤勝美さん(東武宇都宮百貨店常務取締役本店長)、星野至紀さん(松廼家営業部長)、宮田清司さん(ホテル東日本宇都宮料理長)、斎藤剛さん(オータニ商品部デリカバイヤー)、佐藤和弘さん(JA全農とちぎ米麦部長)、萩原勝也さん(ファミリーマート営業業務グループ)、中谷一彦さん(県経済流通課課長)、青木兵央さん(県生産振興課課長)、高橋雲世さん(JA全農とちぎ生活総合課管理栄養士)、熊代光佑さん(松廼家企画・広報部長)

最優秀賞



「ゆば巻きおにぎり」
宇都宮短期大学附属高等学校 3年生
滝田怜和さん



五ツ星お米マイスター澁谷先生からの
ビデオメッセージ



完成した5作品

優秀賞



「ヤシオマスと栗のほうれん草巻きおにぎり」
三友学園IFC栄養専門学校 2年生 小林胡桃さん

優秀賞



「やしおポークの炊き込みおにぎり」
栃木県立宇都宮白楊高等学校 2年生 矢口陽菜さん

JA全農とちぎ賞



「栃木三鷹唐辛子とニラひき肉のおにぎり」
佐野清澄高等学校 3年生 福田桃弥さん

JA全農とちぎ賞



「栃木のめぐみ肉味噌つつみ」
佐野日本大学短期大学 1年生 荒井まどかさん



— 第49回とちぎ蘭展 —

開催期間：2021年1月13日(水)～1月18日(月)
10:00～19:00 (最終日は16:00まで)

会場：福田屋ショッピングプラザ宇都宮店 3階 大催事会場
主催：栃木県洋蘭生産組合

- ・大即売会開催
- ・洋蘭切り花プレゼント (毎日先着100名様 お買い上げ様のみ)



— 花と苺のフェスティバル — とちぎの花でスマイルアップ1・2・3

スマイルアップ2 愛妻の日

開催期間：令和3年1月23日(土)・24日(日)
9:30～16:30 (入場無料)

会場：とちぎ花センター



「とちぎ自慢のおにぎりを食べようキャンペーン」【予告】



入賞5作品のおにぎりを、小売店・飲食店・お弁当店・学食・企業等で商品化して販売・提供するスタンプラリー「とちぎ自慢のおにぎりを食べようキャンペーン」を開催します。
キャンペーン期間：2021年2月1日(月)～2月28日(日) 1ヶ月間

— 新規とちぎの地産地消推進店 —



店舗名	住所	電話番号	HP	代表者
日本料理 漁火	宇都宮市上大曾町492-1 ホテル東日本宇都宮 1F	028-643-5530	https://www.hotelhigashinohon.com	総支配人 田端 快健
料亭 万葉亭	宇都宮市上大曾町492-1 ホテル東日本宇都宮 1F	028-643-5530	https://www.hotelhigashinohon.com	総支配人 田端 快健

◆◆◆◆◆ 1月の予定 ◆◆◆◆◆	
7日(木)	スーパーコーチ派遣事業 (小金井、上三川)
13日(水)～18日(月)	とちぎ蘭展 (FKD宇都宮店)
15日(金)	なし専門部研究部第1回研修会 (JAビル)
〃	スーパーコーチ派遣事業 (壬生町)
20日(水)	〃 (上都賀管内)
27日(水)	なし部会長会議 (JAビル)
29日(金)	スーパーコーチ派遣事業 (上三川、上河内)



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和3年1月発行)
TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715
<http://www.tochigipower.com/> ☞ 「カラダにとちぎ」で検索